

事業番号	08 04 34	事業改善シート (25年度実施事業分)		■予算要求	□予算案	□点検
事業名	外来魚等食害防止対策事業			担当課	部局	農政部
					課・室	園芸畜産課
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 ◆自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		実施期間	H15 ~	

1 事業の概要

目指す姿	ブラックバス、ブルーギル等の外来魚、カワウ等及びミンクによる漁業被害を軽減し、豊かな水産資源を維持する。				
現状	<p>外来魚: 県内30漁協のうち20漁協で、ため池では30%で生息が確認されており、魚食性強く、繁殖力も旺盛なため漁業や生態系に悪影響を及ぼしている。</p> <p>カワウ: 平成7年以降飛来数が急増し、平成12年には県下の主な水域で確認されている。県内には毎年1,000羽程度飛来が確認されており、水産被害が拡大している。</p> <p>ミンク: 平成19年の調査で千曲川上流部の川沿いに広く分布していることを確認。北海道では広範囲に分布し水産被害が拡大してしまつたため、長野県に於いては手遅れにならぬよう分布拡大を食い止めた。</p>				
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他( )	<b>【左記の説明、根拠法令等】</b> 違法放流等により生息域が拡大した生物について被害者である漁協等のみに負担を求めるのは適当でない。長野野果食と農業農村振興計画、生物多様性ながの県戦略、外来魚等食害防止対策事業実施要領			
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H25)				
	漁業被害を低減するため、外来魚等の駆除及び被害防除に要する経費を補助し漁業被害の低減に努める。 ・外来魚駆除を行う団体への支援 8団体(外来魚生息漁協20漁協のうち7漁協+ため池完全駆除1団体) ・カワウ駆除を行う団体への支援 8団体(カワウ被害有り18漁協のうち8漁協) ・ミンク駆除を行う団体への支援 2団体(ミンク分布漁協2漁協中2漁協)				
成果目標・事業内容	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25実施内容	H24 (当初)	H25 (要求) (予算案)
外来魚等食害防止対策推進事業	直接	外来魚等食害防止対策事業を推進するための経費	232	200	
外来魚等食害防止対策事業	補助金	外来魚、カワウ及びミンクの駆除及び食害防止に要する経費補助	1,867	1,681	
合計			2,099	1,881	

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25要求	25予算案
	前年度繰越					
	当初予算	3,081	2,332	2,099	1,881	
	補正予算					
	合計(A)	3,081	2,332	2,099	1,881	0
	Aの財源					
	国庫支出金					
	県債					
	その他(繰入金)					
	一般財源	3,081	2,332	2,099	1,881	0
決算額(B)	2,993	2,317				
概算人件費						
職員数(人)	0.90	0.90	0.90	0.90		
概算人件費(C)	7,485	7,432	7,432	7,432	0	
概算事業費(B(A)+C)	10,478	9,749	9,531	9,313	0	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
外来魚駆除団体支援	9団体	8団体			
カワウ駆除団体支援	7団体	8団体			
ミンク駆除団体支援	1団体	2団体			

要求からの主な変更点	
------------	--